

(6) 最終需要の構成と伸び

最終需要額 37 兆 3598 億円のうち約 4 割の 15 兆 1080 億円が県外への移輸出であり、移輸出を除いた県内最終需要は 22 兆 2518 億円で、平成 7 年より 3340 億円の増加（伸び率 1.5%増）となった。

項目別に構成比をみると、民間消費支出が 36.0%（県内最終需要の 60.5%）、県内総固定資本形成が 14.2%（同 23.9%）、一般政府消費支出が 7.4%（同 12.4%）となっている。

また、平成 7 年と比較すると、一般政府消費支出は 22.5%増、民間消費支出 3.1%増であったが、在庫純増、県内総固定資本形成、家計外消費支出はそれぞれ 84.1%減、9.1%減、1.0%減となり平成 7 年を下回った。

第5表 最終需要の比較

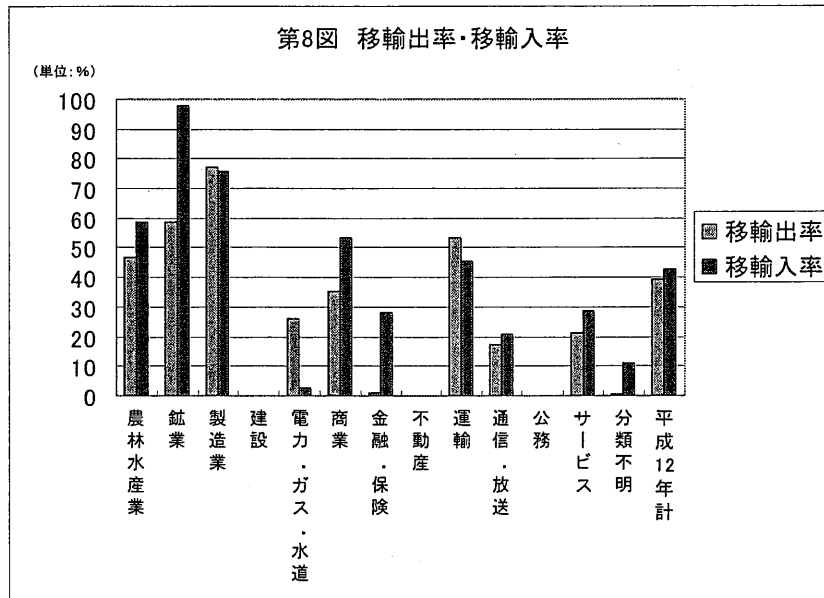
（単位：百万円、%）

	平成7年	平成12年	伸長率 12年／7年	構 成 比	
				7 年	12 年
家計外消費支出(列)	715,922	708,967	-1.0	2.0	1.9
民間消費支出	13,058,243	13,457,237	3.1	35.9	36.0
一般政府消費支出	2,259,297	2,767,298	22.5	6.2	7.4
県内総固定資本形成	5,844,986	5,312,076	-9.1	16.0	14.2
在庫純増	39,371	6,257	-84.1	0.1	0.0
県内最終需要計	21,917,819	22,251,835	1.5	60.2	59.6
輸 出	1,936,670	2,232,411	15.3	5.3	6.0
移 出	12,564,799	12,875,544	2.5	34.5	34.5
移輸出計	14,501,469	15,107,955	4.2	39.8	40.4
最終需要計	36,419,288	37,359,790	2.6	100.0	100.0

(7) 県際構造

県際間の取引をみると、移輸出額は 15 兆 1080 億円、移輸入額は 17 兆 3792 億円で、2 兆 2712 億円の移輸入超過となっている。これを平成 7 年と比較すると移輸出率が若干増加した一方で、移輸入率はやや減少したため、移輸入超過額は 2 兆円台に縮小した。

また、産業別（13 部門）の取引状況をみると、移輸出額の上回っているのは製造業、電力・ガス・水道、及び運輸で、他の産業は移輸入が移輸出を上回っている。



第6表 産業別移輸出入額及び移輸出入率

(単位: 百万円, %)

	生産額	県内需要	移輸出額	移輸入額	C-D	移輸出率	移輸入率	県内自給率 100-F
	A	B	C	D		C/A E	D/B F	
01 農林水産業	560,440	722,721	261,531	423,812	-162,281	46.7	58.6	41.4
02 鉱業	63,580	1,223,617	37,214	1,197,251	-1,160,037	58.5	97.8	2.2
03 製造業	13,029,621	12,313,758	10,065,180	9,349,317	715,863	77.2	75.9	24.1
04 建設	3,007,307	3,007,307	0	0	0	0.0	0.0	100.0
05 電力・ガス・水道	1,663,171	1,263,249	433,394	33,472	399,922	26.1	2.6	97.4
06 商業	2,930,069	4,053,015	1,036,263	2,159,209	-1,122,946	35.4	53.3	46.7
07 金融・保険	1,149,664	1,583,279	12,603	446,218	-433,615	1.1	28.2	71.8
08 不動産	3,269,305	3,269,305	0	0	0	0.0	0.0	100.0
09 運輸	2,715,112	2,322,992	1,451,100	1,058,980	392,120	53.4	45.6	54.4
10 通信・放送	760,039	794,125	129,721	163,807	-34,086	17.1	20.6	79.4
11 公務	1,169,111	1,169,111	0	0	0	0.0	0.0	100.0
12 サービス	7,928,731	8,775,090	1,680,143	2,526,502	-846,359	21.2	28.8	71.2
13 分類不明	168,604	188,385	806	20,587	-19,781	0.5	10.9	89.1
平成12年計	38,414,754	40,685,954	15,107,955	17,379,155	-2,271,200	39.3	42.7	57.3
平成7年計	37,626,754	40,758,171	14,501,469	17,632,886	-3,131,417	38.5	43.3	56.7

(8) 生産波及の大きさ

ある産業に対して1単位の最終需要が発生した場合、各産業の生産が究極的にどれだけ必要になるかという生産波及の大きさを示す係数が「逆行列係数」である。また、逆行列係数の列和（タテ方向の合計）の値は、当該部門の需要が1単位発生したときに各産業に及ぼす生産波及の大きさを合計したものであり、産業全体としての生産波及の大きさが直接・間接に、究極的にどのくらいになるかを示す。

34部門表の逆行列係数表（移輸入を考慮にいれた $[I - (I - \hat{M})A]^T$ 型による）から1単位当たりの需要に対する生産波及の大きさをみると、全産業平均で1.2888倍となり、平成7年の1.3044倍を若干下回った。

産業別にみると、全産業平均よりも生産波及の大きい部門は、化学製品（1.5257）、鉄鋼（1.4846）、鉱業（1.4082）、運輸（1.3892）、食料品（1.3446）などであった。

※分類不明を除く

第7表 県内生産波及の大きさ

	列和 $(I-A)^{-1}$ 型		列和 $[I-(I-\hat{M})A]^{-1}$ 型	
	平成7年	平成12年	平成7年	平成12年
全産業平均	2.1317	2.0921	1.3044	1.2888
01 農業	1.9522	1.9318	1.2532	1.2670
02 林業	1.9675	1.6534	1.2267	1.1684
03 漁業	1.7885	1.7520	1.1636	1.1530
04 鉱業	1.9746	2.0347	1.3727	1.4082
05 食料品	2.4501	2.3132	1.3577	1.3446
06 繊維製品	2.2697	2.3350	1.2214	1.2346
07 パルプ・紙・木製品	2.4638	2.3643	1.2607	1.2590
08 化学製品	2.7387	2.8799	1.5054	1.5257
09 石油・石炭製品	2.2120	2.3917	1.1572	1.1217
10 窯業・土石製品	2.1734	2.1152	1.3356	1.3360
11 鉄鋼	2.9143	2.9687	1.7362	1.4846
12 非鉄金属	2.6070	2.4819	1.3318	1.3201
13 金属製品	2.4002	2.2773	1.4747	1.3350
14 一般機械	2.4784	2.3354	1.3151	1.2639
15 電気機械	2.4851	2.5015	1.2826	1.2659
16 輸送機械	2.6360	2.6680	1.2783	1.2518
17 精密機械	2.2614	2.2743	1.2647	1.2401
18 その他の製造工業製品	2.4507	2.5076	1.2834	1.2990
19 建設	2.2052	2.1049	1.2750	1.2591
20 電力・ガス・熱供給	2.1808	2.0947	1.4159	1.2995
21 水道・廃棄物処理	1.7420	1.7386	1.3040	1.2923
22 商業	1.5926	1.5290	1.2494	1.2381
23 金融・保険	1.6325	1.5575	1.2577	1.2485
24 不動産	1.3829	1.2202	1.1912	1.1203
25 運輸	2.1152	2.0847	1.3980	1.3892
26 通信・放送	1.6371	1.5974	1.3045	1.3036
27 公務	1.6567	1.5953	1.2115	1.1886
28 教育・研究	1.4553	1.4206	1.1751	1.1576
29 医療・保健・社会保障・介護	1.9657	1.8684	1.3035	1.2840
30 その他の公共サービス	1.7345	1.6737	1.2090	1.2212
31 対事業所サービス	1.8800	1.7228	1.2492	1.2350
32 対個人サービス	1.8601	1.7854	1.2883	1.2763
33 事務用品	3.2768	3.1862	1.2994	1.3324
34 分類不明	1.9374	2.1655	1.3982	1.6954

(注) 1 $(I-A)^{-1}$ 型は移輸入を考慮に入れない場合の逆行列のモデル式であり、
 $[I-(I-\hat{M})A]^{-1}$ 型は移輸入を考慮に入れた場合の逆行列のモデル式
 である。一般的には $[I-(I-\hat{M})A]^{-1}$ 型が利用される。